（様式第２号）

SDGs達成に向けた取組チェックリスト　（基本：記載必須、チャレンジ：3項目以上記載必須）　【株式会社テイクアンドギヴ・ニーズ】

番号		項目	基本／チャレンジ	具体的な取組内容	対応する主なSDGsの17のゴールと169のターゲット																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	組織体制	【内部管理体制】 経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・理念ポスターの掲示や理念ブックの配布を実施している ・期初開催の社員総会で年度経営目標の共有を実施している ・月初に全社朝礼をオンラインで実施し、理念に基づいた取組みを発表している								8	9								17
2		【法令遵守】 法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・法令遵守について、定期的にe-ラーニングを実施している ・不正行為の防止と早期発見のため内部通報制度を整備している ・ポスターにてコンプライアンス違反に関する注意喚起を実施している ・事業上のリスクを抽出し、発生を未然に防ぐためリスク管理委員会を設置している																16	
3		【組織体制】 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している	基本	・事業がもたらす環境負荷を軽減し、事業所がある地域へ地域貢献・社会貢献するためサステナビリティ推進室を設置している																16	
4		【ステークホルダーとの対話】 ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・株主総会の開催、HPでのIRニュースの発信、投資家との対話を行っている ・挙式済み顧客に対して、サステナビリティに関する意識調査を実施している 【予定】従業員向けに、サステナビリティに関する意識調査を実施予定																16	17
5		【SDGsの普及啓発（内部）】 社内において、従業員へのSDGsに関する教育機会を適切に確保することで、SDGsの理念が社内に浸透している	基本	・自社で行っているSDGsに関わる取り組みを毎月1度動画にして配信している 【予定】今期中にサステナビリティ、SDGsを題材としたe-ラーニング研修を実施予定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
6		【社会的責任】 CSR（企業等の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・環境負荷軽減のため廃棄物を削減する商品を作成している（廃棄予定のドレスを使ったアップサイクルドレス、フードロスを減らすメニュー設計、結婚式後のお花をキャンドルやプリザーブドフラワーとして残せる商品等） ・地域貢献のため、地域住民の方が参加できるイベントを定期的に開催している（ママ向けマルシェイベント、こども向け体験イベント等）																16	
7		【災害や事故などのリスクへの備え】 自然災害や事故などを想定した事業継続計画を策定し、リスクへの備えを行っている	チャレンジ										9	11			13 13.1			16	17
8		【事業承継】 事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ									8	9								17
9		【フェアトレード】 フェアトレード商品の調達に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】フェアトレード商品の引出物、引菓子を取り入れる予定	1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
10	公正な取引	【公正な競争】 汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・適正な取引を監視、管理すべく、決裁権限規定を設け、ワークフローシステムを利　用し、全社員が社内決裁フローを遵守している ・部門長に向けて、汚職・贈収賄の禁止、不正競争に関する勉強会を顧問弁護士、社労士より実施また全社員向けにはe-ラーニングでの研修実施										10						16 16.5	
11		【個人情報保護】 個人情報を適切に管理している	基本	・個人情報保護法に基づき、適切な管理方法に関する研修を定期的に行っている ・情報セキュリティ対策の実施、専門部署が見直しを常時行っている ・年間監査スケジュールに則り、内部監査部が全店舗の管理状態の調査、指導を実施。毎月部門長会議にて監査報告をしている																16	
12		【知的財産保護】 知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・社員のリテラシー向上のためe-ラーニングを実施している ・他社の特許・商標を侵害することがないよう、総務部にて弁理士を通し、特許庁への申請を行っている								8.2 8.3	9								
13		【サプライチェーン管理】 サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・全取引先にお集まりいただき総会を実施（オンラン同時開催）。年度経営方針の共有と共に、倫理面での適切な対応についての認識の共有。相互コミュニケーションの実施をしている					5			8		10		12	13	14	15	16	17

（様式第２号）

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

（基本：記載必須、チャレンジ：3項目以上記載必須）

【株式会社テイクアンドギヴ・ニーズ】

番号		項目	基本／チャレンジ	具体的な取組内容	対応する主なSDGsの17のゴールと169のターゲット																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
14	人権・労働	【差別・ハラスメントの禁止】 性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している	基本	・全社員対象にハラスメントに関する研修を実施している（e-ラーニング、コンプライアンス朝礼） ・相談窓口を設置し社内周知している				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
15	人権・労働	【労働安全衛生】 作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・労働災害の防止及び職場環境改善のため「労働安全衛生委員会」を設置 ・安全、衛生管理マニュアルがある ・通勤災害防止のため「安全運転キャンペーン」を実施している			3					8 8.8									
16	人権・労働	【ダイバーシティ経営】 多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	・LGBTQパートナーシップ宣誓制度を設け、同性のパートナーがいる社員も休暇や手当などの対象としている ・障がい者雇用チームを設置し雇用や就業サポートに積極的に取組んでいる ・社外留職制度、副業、兼業、エリア社員、時短社員、副社員、業務委託契約など、多様な働き方を尊重する制度の充実を図っている				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
17	人権・労働	【人材育成】 適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・社外留職制度（会社に在籍したまま他社へ赴任しその会社の業務を担う）を導入している ・社員1人につき年間8万円の成長支援手当がある ・職種別、階級別に設けた130以上のコンテンツをいつでも学べるオンライン研修がある				4	5.5			8	9								
18	人権・労働	【公正な待遇】 雇用形態に関わらず、同一労働、同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	・同一労働、同一賃金等の原則に沿って対応している					5.5			8.5		10.2 10.3							
19	人権・労働	【健康経営】 従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる	基本	・年1回、全社員対象にストレスチェックを実施している ・産業医面談ができるよう体制を整えている ・健康診断受診時、費用補助することでオプション受診を促進している			3					8									17
20	人権・労働	【ワークライフバランス】 働き方の見直し等により、長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るライフワークバランスを推進している	基本	・リスク管理委員会で長時間労働者を把握し、業務改善指導を行っている ・長時間勤務防止のため、労務が半月単位で勤務実績入力状況を確認し入力の啓蒙を行うことで、個人の勤務管理能力の向上を促している ・顧客管理のDX化を図っている			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
21	人権・労働	【DXの推進】 ICTやAIを活用したデジタル化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる	チャレンジ	・顧客の結婚式準備全般に関するWEBページを導入し、打合せの業務効率化と顧客満足度の向上を図っている								8	9.1		11	12					
22	環境	【廃棄物・有害化学物質】 廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる	基本	・廃棄物は回収会社に依頼をし、適切に処理している ・フロン排出抑制法に伴い、法令点検を行っている			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1		
23	環境	【エネルギー・温暖化】 自社のエネルギー使用量や温室効果ガスの排出量を把握し、その使用量削減や排出量の抑制に取り組んでいる	基本	・総務部で毎月エネルギー使用量・排出量を把握し、適宜関連部署に共有を行っている ・節電対策の取り組みとしてエアコンの清掃、設定温度の調整、使用していない電化製品のこまめな電源OFF、エアコンの新調など、具体的な施策を共有し、各店舗で実施している		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13 13.3	14	15		
24	環境	【環境配慮】 自社活動において、環境に配慮した製品の取り扱いに取り組んでいる	基本	・挙式会場をリニューアルする際、古材やペットボトル再生生地を使用している ・会場クッションには、海洋プラスチック再生綿を使用している ・社員用の名刺、列席者に配る引出物袋には、FSC ® 認証を取得した再生紙に使用している						6 6.6			9.4			12 12.4 12.5	13	14	15		
25	環境	【3Rの推進】 限られた資源を有効利用するため、3R（リデュース、リユース、リサイクル）に取り組んでいる	基本	・顧客管理用のファイルを再利用している ・自社会場披露宴にて利用のワインコルクを回収し、リサイクル企業に提供している。出来上がったコルク製品は社内備品として使用している（コースター、ナイフホルダーなど）						6.3			9.4		11.6	12 12.2 12.4 12.5	13	14 14.1	15		
26	環境	【水の管理】 自社の水の利用状況を把握し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ			2.4				6.1 6.3 6.4 6.6					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17

（様式第２号）

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

（基本：記載必須、チャレンジ：3項目以上記載必須）

【株式会社テイクアンドギヴ・ニーズ】

番号		項目	基本／チャレンジ	具体的な取組内容	対応する主なSDGsの17のゴールと169のターゲット															
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
27		【再生可能エネルギーの利用】 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】再生可能エネルギー比率100%の電気を選択している電力会社と契約しており現在37店舗切り替え完了、2024年度末で合計53店舗切り替え完了予定。最終的には全店舗で導入を目指す。長崎の店舗は2024年4月に導入が確定している							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13 13.1 13.3				
28	環境	【環境マネジメントシステム】 ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9			6	7					12	13.3	14	15		
29		【環境情報開示】 環境の取組に関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・HPで自社の環境分野における取組を公開している												12.6					
30		【天然資源の持続的利用】 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ													12.2	13	14	15		
31		【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる	チャレンジ	・なるべく廃棄食材がでないようなメニュー設計をしている ・婚礼料理の仕込みの段階で出る端材を用いて新たな料理へとアップグレードさせ、提供を行っている	1	2				6.4						12.3		14	15		17
32		【森林資源の循環利用に向けた取組】 植林等、持続的な森林利用への取組を行っている	チャレンジ							6 6.1 6.3 6.6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
33		【海洋ごみ】 海洋ごみの削減や海洋汚染の防止に貢献している	チャレンジ	・日本財団主催、ファーストリテーリング共催のごみ拾いとスポーツが融合した日本発祥スポーツ「スポGOMI」に参加し、海洋プラスチック汚染について考えるきっかけを得ている												12.2 12.5		14			
34		【環境に配慮した交通手段】 電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している	チャレンジ										9.4		11.2		13.1 13.3				
35	社会・地域貢献	【製品・サービスの安全性と品質確保】 製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している	基本	・お取引先と半期に1度、専用の評価項目を設定し、それに沿って評価面談を行っている			3.9						9			12.4					
36		【ユニバーサルデザイン】 誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている	基本	・LGBTQ研修、障がい者接遇研修を実施し、ダイバーシティに配慮したサービスを提供している									9.1	10	11.7						17
37		【地域への参画】 地域の自治・福祉・防災活動や寄付、ボランティアなどの社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	基本	・地域にお住まいのどなたでも参加頂けるママ向けのイベントを実施。 ・コロナ禍には、閉塞的な日々を送るお子さまの「心豊かな時間」になればとの想いで、休業により消費できなかったドリンクやシェフお手製お菓子をお届けしたりと 地域貢献活動に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
38		【地域資源】 地域産物等の地域資源を積極的に利用している	チャレンジ	【予定】結婚式で提供するワインを段階的に100%国産化していく計画があり、長崎の店舗も対象となっている。日本酒や焼酎はすでに地元産のものを使用中。 【予定】地元の特産食材などを取り入れた店舗オリジナルメニューの導入を検討している。		2.3 2.4					7.3	8	9		11 11.a	12 12.3	13	14	15		17
39		【社会課題解決】 社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・フードロスやフラワーロスへの取組として、廃棄素材の活用を行っている ・廃棄予定のドレスを再構築したアップサイクルドレスを開発し、レンタルしている	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
40		【インターンシップ等の受入れ】 職場体験やインターンシップの受入れ、出前講座の実施など地域の児童・学生に対し、学びの場を提供している	チャレンジ	・地域の小学生を対象に、結婚式体験、食育体験、職業体験を提供する「T&Gキッズプロジェクト」を実施している				4				8.6		10.2							17
41		【若者の地元定着等】 若者の県内就職を促進する取組を行っている	チャレンジ					4.4				8.5 8.6									17
42		【県や国の各種登録・認定制度を受けている】 （例）Nぴか企業認定／えるぼし認定	チャレンジ				3	4				8	9			12					